

立向上進溶接性を追求したCO<sub>2</sub>用  
シームレスフラックス入りワイヤ

**NSSW SF-1V**

JIS Z3313 T49J0T1-1CA-UH5

習志野研究所 課長研究員 栢森 雄己

立向上進溶接性を重視した、CO<sub>2</sub>用シームレスフラックス入りワイヤ  
NSSW SF-1V の特長について示します。

特長

- 立向上進溶接で高電流溶接が可能です
- ストレート運棒でもすみ肉溶接が可能です
- 溶接金属が垂れにくく、耐ギャップ性に優れています
- シームレスのため水素量が少なく、耐割れ性に優れています

用途

機械、建築、造機、鉄骨、造船、橋梁、鉄塔など軟鋼及び 490MPa 級高張力鋼を使用する  
各種溶接構造物の突合わせ及びすみ肉溶接

性能

表 1 溶着金属の機械的性質一例

銘柄	耐力 MPa	引張強さ MPa	伸び %	吸収エネルギー J (試験温度)
SF-1V	520	590	27	90(0℃)

表 2 溶着金属の化学成分の一例

銘柄	C	Si	Mn	P	S
SF-1V	0.05	0.60	1.30	0.015	0.008

表 3 継手溶接試験の一例

銘柄	溶接入熱 kJ/cm	パス間 温度 ℃	溶接試験の機械的性質一例				鋼種	開先 形状
			耐力 MPa	引張強さ MPa	伸び %	吸収エネルギー J(試験温度)		
SF-1V	30	150	501	591	29	87(0℃)	SM490A 25mm	35°レ形 7mm ギャップ



写真1 SY-mini での立向上進施工例と SF-1V のビード外観一例

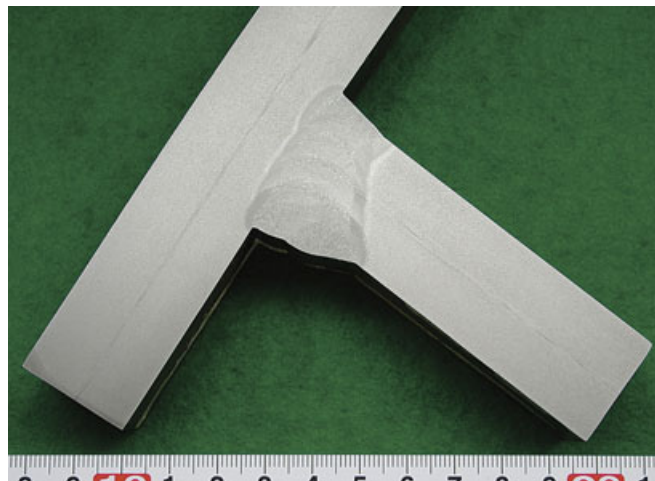


写真2 レ形開先断面マクロー例